

## 1. 名称

本会の名称は「チーム あすなろ」（略称：あすなろ会）とする。アスナロ（翌檜）はヒノキ科の常緑樹で、日本に古来から存在し、多数の異名をもつ植物である。大きいものは数10メートルを超えることもあるが基本的に「檜」よりも小さいことが多いため、「檜のように明日なろう」という強い意思をもっているとされて「アスナロ」（翌檜）と呼ばれ始めたという説が有名である。

## 2. 理念

会の名称に「チーム」と付いているように「子どものために、教師としての自分の力量を全力で高める」という共通の目標をもった教員および学生で構成する。したがって「私のペースで参加したい」という人には不向きな会である。また、この理想に迫るために、以下の規約には「～しなければならない」という表現が多い。

<そもそも(社会の)仕事とは、そういうものである。子どもに寄り添える教員になるというのは、口先で言うだけでなれるほどたやすいことではない。 >

## 3. 規約

1) 定例会は、現在の社会状況や参加を希望する人の地域を鑑み、当面の間は1ヶ月に1~2回のZOOMでの開催とするが、相談の上、対面やハイブリッド（対面とZOOMの併用）で行うこともある。

2) 定例会の他に、教員中心、学生中心、1対1など、小規模の会をそれぞれの意思で行うことは差し支えない。

3) 定例会は基本的に土曜日の開催とするが、月によっては日曜日、祝日、平日の夜等に開催することもある。

（昨年度はZOOMを使用して、土曜日の19:00~21:30くらいに開催していた。）

4) 定例会の日程は、開催日当日の最後に翌月および翌々月の日程を決める。もしくは、グループLINE内でアンケートをとって決める。

5) 会員は1学期に最低1度は、定例会に参加しなければならない。（出産、育児、病気療養等の事情は、当然考慮する。）

6) 会員は会のグループLINEに参加（登録）する\*と共に、できるだけ2~3週間に1度は、自分の近況、子どもの様子、書籍やネット・研究会の情報等を投稿しなければならない。（数行でよい。）また、投稿に対してはできるだけ、リアクションをしたり、「いいね」を付けたり、感想や意見を書いたりすることを強く推奨する。

（その姿勢がチームとしての成長に繋がる。）

\*次回の開催日時やアンケートをとるため。

7) 教員の会費は月額300円とし、年度当初に1年分を徴収する。学生からは会費を取らない。（徴収はネットの会費徴収システムを使用するが、それ以外の支払い方法も申し出により認める。）会費は主に運営（ZOOMの有料コース契約、HPの維持費用、講師への謝金等）に当てる。自己都合による途中退会の際も返金しない。途中からの参加者に対しては、300円×（参加開始月~3月の月数）で徴収する。

8) 上記の規約内容を遵守できない人には、主宰者より退会を勧告することがある。その場合も会費の返金は行わない。

9) 本規約の有効期間は、は2022. 4. 1~2023. 3. 31とする。

この会に参加を希望する者は、上記の規約内容を熟読し、納得し、強い意志をもって参加を継続し、自分のためだけでなく、チームの仲間の成長のために活動できることを決意した上で参加すること。規約の更新、改訂等は原則的には年度の最初に行う。（不都合が生じた場合は、その時点で相談する。）